

## 「統計委員会からの統合比率に関するデータ提供要望等」について

平成 30 年 11 月 21 日  
内閣府経済社会総合研究所  
国民経済計算部

要望のあったデータは、1995 年～2017 年の各四半期について、それぞれの時点での速報ベースの計数を最新の推計方法で計算することを要するものであるが、最大限の努力により対応することとしている。

### 1. 既存の元データの提供

要望のあったもののうち、四半期別 GDP 速報 (QE) の推計過程で得られる既存の元データについては、全て公表。

- 2017 年の民間企業設備の需要側及び供給側推計値、共通推計項目については、QE の推計過程で得られる元データを 12 月 10 日 QE 公表の 5 営業日後を目途に公表 (②-3)
- 国内家計最終消費支出の統合比率の再推計のために今回作成する、過去それぞれの時点の速報ベースの需要側及び供給側推計値を、本年 12 月に導入予定の推計方法で計算したデータは、本年末に公表 (①-1)
- 2016 年の速報ベースの民間企業設備の需要側及び供給側推計値、共通推計項目については、既公表済みの QE の推計過程で得られる元データを 本年末に公表 (②-2)

### 2. 現時点で存在しないデータの新たな作成・提供

要望の中には QE の推計過程で得られる元データではないものが含まれているが、以下のものについては、既存データに一定の加工を施す代替的な手法で対応が可能であることから、順次作成し、提供する。

#### ● 2 月末日途に提供

- 2016～2017 年の速報ベースの国内家計最終消費支出の需要側推計値及び供給側推計値、共通推計項目に相当するデータについては、既公表済みの QE の推計過程で得られる元データを今回組み替えて提供 (2018 年 7-9 月期 1 次 QE までと 2018 年 7-9 月期 2 次 QE 以降で、推計方法が変更となることから、2018 年 7-9 月期 2 次 QE 時点の推計方法にあわせて組み替えを実施) (①-2)

● **3 月末日途に提供**

- 民間企業設備の統合比率の検証のため、2015 年についても、それぞれの時点の速報ベースの需要側及び供給側推計値を現行の推計方法で計算したデータを今回新たに作成することから、これを提供する（②－1）
- 1995 年～2015 年の速報ベースの国内家計最終消費支出の共通推計項目について、本年 12 月に導入予定の推計方法で計算したデータは、既公表済みの QE の推計過程で得られる元データからは直接作成できない。このため、新たなデータ収集などを要せずに既存データに一定の加工を施すといった代替的な手法で対応が可能なものについて対応する（共通推計項目のうち供給側推計値により推計を行っている部分について対応する予定）。（①－3）

上記以外の部分については、新たなデータの探索や推計方法の開発など膨大な作業が必要であり、難しい課題を伴うことが予想される（注）。

（注）具体的には、以下のように、過去 20 数年間にわたる速報ベースの四半期値を既公表済みの系列とは別の方法で計算することになるため、過去それぞれの時点の QE を推計するのと同じ程度の作業が新たに必要となる（1995 年～2015 年の国内家計最終消費支出の一部及び民間企業設備の共通推計項目（①－4、②－4））。

- 例 1）年次推計段階の四半期データと QE 段階の四半期データで基礎統計や計算方法が異なる場合、QE 段階のデータを改めて収集した上で追加計算するなどの作業が発生する。
- 例 2）基準改定のタイミングで概念変更が行われている場合、概念が変更される以前の過去それぞれの時点について、概念変更後の速報ベースの計数を推計するためのデータを新規に収集するなどの必要がある。
- 例 3）QE は 2002 年に現在の推計方法に移行しているが、現行 QE 導入以前の系列については、現行方式での QE の元データ自体が存在しない可能性があり、その場合、基礎統計を新しく収集することなどから検討する必要がある。

# 「統計委員会からの統合比率に関するデータ提供要望等」について

## (1) 国内家計最終消費支出

		1995				~	2014				2015				2016				2017			
		Q1	Q2	Q3	Q4	~	Q4	Q4	Q4	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
並行推計項目	需要側推計値	本年末に提供 ①-1																				
	供給側推計値																					
共通推計項目推計値	需要側推計値	2月末目途に提供 ①-2																				
	供給側推計値																					
		①-3				①-3				①-4				①-4								

既存データにて対応可能なものについては、3月末目途に提供

## (2) 民間企業設備

		1995				~	2014				2015				2016				2017			
		Q1	Q2	Q3	Q4	~	Q4	Q4	Q4	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
並行推計項目	需要側推計値	(公表済)																				
	供給側推計値																					
共通推計項目推計値	需要側推計値	②-4				②-4				3月末目途に提供 ②-1				本年末に公表 ②-2				7-9月期2次QE公表後に公表 ②-3				
	供給側推計値	②-4				②-4				②-4				②-4				②-4				

(注1) いずれも、過去、それぞれの時点の速報ベースの計数を最新の推計方法で計算するもの。

(注2) 2000年を除く。